活　動　報　告

【給食費無料化に反対しました】

3月議会にて、平成29年度当初予算の「学校給食費　完全無料化」に反対し、「そのお金を、予備費に回す」、そして、使い道を再吟味して、より良い政策を実現しようと、本会議で登壇し意見を述べさせていただきましたので、無料化に反対した理由を改めてご報告いたします。

私の反対の大きな理由は、全員の給食費を無料にすることが、市民の皆さんに理解が得られると思えなかったからです。もちろん、議会が本会議で採決する前※1　に、無料化が決まったかの如く報じられたため、市民の皆さんからは、報道直後から、多くの意見をいただきまして、※2　そして、その大方は反対の意見で、給食費を無料化するのであれば他にやることが在るのではないか等、お金の使い道として理解できないというものがほとんどでした。それが市民の声だと考えたこともあります。

そして、誰でも区分無く、全員の給食費負担をなくすということは、行政の無策を表しているとさえ思うのです。よく使われる言葉でお示しするとすれば、「ばらまき」ではないかと思えるのです。もっともっと意見交換をして、政策を練り上げるべきですのに、それを放棄したのではないかと思えるのです。まだまだ、使うべき案件、今まで我慢させてきた先は在るはずなのです。

いったい、口に入れるものまで全て無料にする必要があるのでしょうか。

完全に全員を無料にする必要があるのでしょうか。（所得制限をするのが常道ではないでしょうか。）

少子化対策の戦略とするのであれば、第二子が半額・第三子から無料とかいう戦略的なプランにすべきで、やはり「全員」には違和感があります。

子育て支援というのであれば、学用品や教材の購入に使える商品券で渡すなど、より有効な支援の仕方が在るのでは無いかとも思います。

PDCAサークルで、事業の検証を行い、事業内容を見直す「総合戦略」の一つというのであれば、28年度からスタートした「全小中学校生に1食100円の補助をする事業」の評価がもっと必要なのではないかと思います。

また、地域の子どもたちに市立の中学校に進学してもらい、地域の活性に役立てる策というのであれば、一部議員の主張に阿る（おもねる）ように「宇和島南中等教育学校の子どもたちを対象に含める」ことを検討するとした政策のぶれは、その目的を根底から揺るがすものと感じました。

学校教育を支援する策であるとするならば、完全無料化するお金で、様々な機器・備品・教材・ソフトなどの購入ができるわけですから、そういった政策より優先させるだけの理由付けが必要だと思います。

貧困対策という意味では、生活保護を受けられる所得基準の1.4倍まで※3　の方は、準要保護として、給食費の免除等の教育扶助※4　が受けられ、費用負担はほとんど必要ないわけですが、それ以上の所得を得ている方にまで、経済的支援を給食費補助で行うという必要が在るという理屈が必要でしょう。

また、今回の給食費完全無料化の財源について不安視する声があったのですが、私は、5年間など期限を区切って戦略的に支出する分には、給食費補助（平成28年度からスタートした1食100円の補助に議会が賛成したように）を拡大することに財源面の理由からは反対はしません。しかし、一方で、このようなサービスは、始めたらやめにくいものでありますから、終期を定めて時限的な施策（もちろん、出生率の向上であるとか、転出者を引き留めるとか、移住を促す等といった効果があれば継続すれば良いのです。）にするべきであると思っています。

財政状況を改善してきた石橋市長はじめ市役所スタッフの努力には敬意を表したいと思っています。また、子育て支援あるいは教育支援という分野に、1億8千万円を持って来てくれたことは評価しますし賛成したいと思います。しかし、その自由度が高まったお金の使い道を決めるには、もっと煮詰めた議論が必要だったのではないでしょうか。

予算案を決める前の総合教育会議※5　で、給食費完全無料化についてのプランの発表もそれらしい意見聴取もありません。その後の予算案決定までに開催された教育委員会の定例会及び臨時会※6　でも、給食費についての話はまったく出ておりません。唯一、報道がなされ、予算案が上程された議会中に開催された3月定例会（平成29年3月7日開催）※7　で上がった、「議案第4号 宇和島市学校給食費負担軽減事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱」で議論されております。不思議です。また、議会への説明は、先に述べたとおり、議案書の配布がなされた2月17日まで、正副議長にも、所管の教育環境委員会の正副委員長（私が、副委員長を務めます）、委員会メンバーにも、一切の説明もなかったのです。事前の説明があれば、市の教育委員会の議事録でも解るように、そして、上で述べたように、様々な意見が出るはずであります。議会中に行われた、給食費無料化についてのみ話し合う市長と自民党議員会の懇談会や議案付託された教育環境委員会でも、様々な意見が出ました。それらを集約して、合意の得られる修正案が示されるべきでなかったかと思います。

※1 金曜日の午後、議案書が配布された後の報道ですから、確かに議員は知った後とはいえます。
しかし、翌火曜日の議員に対する議案説明会の前にメディアがすっぱ抜いたのでして、その上、給食費無料を含んだ予算案が提出されただけであるのに、議会での質問戦・委員会審査、その後の本会議での採決を経て、決定するものであることの説明が不十分なニュースであった様に思えました。
また、議案説明会までは、報道しない紳士協定があったらしいのですが、その点について、市と報道各社との間で見解の相違があったようです。
※2 例えば、フェイスブックのコメントは、こちらでご覧いただけますが、私に寄せられた意見は、お一方を除き、他は全て反対でありました。
https://www.facebook.com/permalink.php?story_fbid=1020660878965229 5&id=1648757522
※3 平成28年度までは、1.3倍の所得の方まで対象でありましたが、平成29年度から「1.4倍まで対象を広げる」規定の改定がありました。
※4 教育扶助について、
https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%95%99%E8%82%B2%E6%89%B6%E5%8A%A9
※5 平成28年度 第2回宇和島市総合教育会議　平成28年12月16日開催。会議録は公開されています。
※6 教育委員会の定例会・臨時会は、下記にて開催され、こちらも会議録が公開されています。平成28年　宇和島市教育委員会12月定例会　平成28年12月16日
平成29年　宇和島市教育委員会1月定例会　平成29年1月13日
平成29年　宇和島市教育委員会1月臨時会　平成29年1月26日
平成29年　宇和島市教育委員会2月定例会　平成29年2月7日
※7 平成29年　宇和島市教育委員会3月定例会は、平成29年3月7日に開催され、会議録も公開されています。

【プロフィール】

宇和島市恵美須町生まれ（56歳）
天神小学校　卒業
宇和島市和霊町へ転居
城北中学校・宇和島東高・岡山大学 卒業
㈱加ト吉勤務後、宇和島漬物食品㈱ 入社
宇和島市大浦へ転居
宇和島市栄町港に転居

【趣味】マラソン・トライアスロン
家事・育児・読書

11月4日ダブルダッチ市役所

11月6日コスモスダブルダッチ

11月13日産業祭り

11月22日優良従業員表彰

12月8日和霊小ダブルダッチ

1月6日東京大学訪問

上野動物園にて

お婆ちゃん誕生日

あなたも「武田元介ニュースレター 黎明」の読者登録しませんか？～他人事でなく自分事～

読者登録していただきますと、「武田元介ニュースレター 黎明」を毎号（年4回の予定）お届けいたします。是非、下記までお申し込みください。

メール m_takeda@motosuke.net
FAX 0895-24-5610

皆さんの声を聞かせてください

ミニ集会・座談会お申し込み、少ない人数でもかまいません。武田元介が伺わせていただきます。

皆様で自主開催されるミニ集会や座談会に是非参加させていただけたらと思います。［ママ友が集まる会・ご近所やスポーツ仲間が集まる会］など、どんな会でもかまいません。是非伺わせていただいてお話お聞かせ下さい。

facebook　ブログの更新やツイートのまとめなど、いろんな情報を発信しています。
twitter　時々つぶやいています。フォローお願いします。　@TakedaMotosuke
政策発信　http://motosuketrd.blog.fc2.com/